

やまとの安全



9月末現在の振り込め詐欺等の特殊詐欺被害状況

133件 (前年比 +51件)

被害額 約2億9,622万円

9月中の振り込め詐欺の発生件数は10件で、息子や百貨店店員等を名乗る**オレオレ詐欺が4件**、名義貸しや競馬必勝法名目等の**架空請求詐欺が3件**、市町村職員等を名乗る**還付金等詐欺が1件**、**融資保証金詐欺が2件**発生しました。

また、法務省を装った不審なハガキや、消費生活センター等を名乗り、電話で個人情報を聞きだす**不審電話**の相談も多数寄せられていますので、**不審なハガキや電話があれば、家族や警察、関係機関等に相談してください。**

経営者を狙った手口



融資保証金詐欺

手口のながれ

- ① FAXやダイレクトメールなどで融資の勧誘が会社等に送られてくる
↓
- ② 条件が良いので融資を申込む
↓
- ③ 申込者に「**融資するために必要**」と言って、**保証金**や**手数料**などの名目でお金の振り込みを要求する

詐欺



「先にお金を振り込んで」は詐欺!

特殊詐欺被害防止の合言葉

電話口 お金の話 それは詐欺!

振り込め詐欺等の特殊詐欺は高齢者だけの問題ではありません。**若い世代の方も、ご両親やご近所、お友達と声を掛け合って、注意を呼びかけてください。**

平成29年10月17日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)